

弘 企 発 第 2 8 2 号
平成23年10月31日

各 部 課 室 等 の 長 殿

企 画 部 長

弘前市アクションプラン改訂要領
～「弘前市アクションプラン2012」に向けて～

弘前市アクションプランは、“子ども達の笑顔あふれる弘前づくり”の実現に向けて、環境の変化や多様な市民のニーズに的確に対応し、戦略的かつ機動的に運用できる実行計画として策定したものです。

このアクションプランの推進に当たっては、「弘前市アクションプラン（以下、「アクションプラン」という。）」の「4. アクションプランの推進方法」に掲げているとおり、PDCAサイクルによるマネジメントシステムを確立し、毎年度、進行状況の評価・点検を的確に実施して、その結果を踏まえて内容を追加・修正する、いわば「進化・成長するプラン」とすることを目指しています。

ついては、これに基づき、下記要領にて「弘前市アクションプラン2010」を改訂するので、その趣旨を十分理解のうえ作業を実施してください。

なお、作業の詳細については、別途通知するので、遺漏のないようお取り計らいください。

記

1 プラン改訂の目的

PDCAサイクルによるアクションプランの「進化・成長」により、アクションプランの折り返し地点にあって、「7つの約束」の達成に向けたこれまでの取り組みを一層加速させ、「子ども達の笑顔あふれる弘前づくり」の実現に向けたステップアップを図る。

2 プラン改訂の必要性

(1) 東日本大震災など社会環境の変化への対応

東日本大震災など社会環境の変化に的確に対応し、全ての分野での再検討を行い、

これに積極的に対応していくことが必要である。

(2) 実行 (D o)・評価 (C h e c k) 等の結果を踏まえた見直し

P D C Aサイクルの着実な構築により、継続的な業務改善を実行してサイクルを向上 (スパイラルアップ) させ、「7つの約束」の達成に向けた取り組みを更に加速させることが必要である。

(3) 部長実行宣言など戦略的な取り組みの更なる推進

平成23年度において「部長実行宣言 (2011版)」などを実施したところであるが、こうした戦略的な取り組みを今後も更に推し進めていくことが必要である。

3 改訂方法

(1) 社会環境の変化への対応

① 東日本大震災を教訓とした施策展開

防災対策やエネルギー政策をはじめ東日本大震災により明らかとなった新たな課題等に対し、これを教訓として積極的に取り組むための施策の補充・追加・修正、指標の修正等を行う。

② 厳しい経済雇用情勢へのスピード感ある対応

依然として厳しい状態が続く経済雇用情勢の中で、一層のスピード感を持って地域経済の浮揚及び雇用の拡大に向け施策の補充・追加・修正、指標の修正等を行う。

③ 国県の動き (制度変更など) への的確な対応

国等による制度変更 (例: 観光客入込数算定基準の変更) や新たな施策等に対応した的確な施策の補充・追加・修正、指標の修正等を行う。

(2) P D C Aサイクルの着実な構築

< 7つの約束 >

① 最終目標 (H25) 達成済目標のレベルアップ

プラン最終年度 (平成25年度) の目標値を既に達成したものについては、新たな高い目標値の設定や、よりの確な「めざす姿の達成状況を示す指標」への変更等を行う。

② 第三者評価結果を踏まえた「めざす姿の達成状況を示す指標」等の見直し

ア 「めざす姿の達成状況を示す指標」の修正

「7つの約束」に掲げている「めざす姿の達成状況を示す指標」の妥当性を再検討し、めざす姿の達成度合いをよりの確に示す指標の設定を検討する。

イ 「指標毎の基準値、目標値」の修正

「めざす姿の達成状況を示す指標」の「目標値」等の妥当性を再検討し、よりの確な表現と数値の設定を検討する。

ウ その他所要の措置を的確に行う。

③ 注目指標等の設定

めざす姿の達成状況をよりの確に把握するために、新たに、「めざす姿の達成状況を示す指標」の中で特に重要だと思われるものを示す「注目指標」や、目標指標とはしないが達成状況の測定に関連するもの・参考となるものとして「関連・参考指標」を設定する。

<個別施策>

④ 「7つの約束」達成に向けた「個別施策」の補充、追加

ア 自己評価・第三者評価を踏まえた補充、追加

「めざす姿の達成状況を示す指標」への貢献度など、自己評価において明らかとなった課題等に対する解決策として施策の補充、追加を行う。

また、第三者評価報告書に記載されている、「市民の実感」や「専門家の視点」に基づいた意見を踏まえて、より効果的な施策の補充、追加を行う。

イ 市民評価アンケートへの対応（不満足評価の克服等）

市民評価アンケートにおいて取得した各分野の「満足度」、「今後の重要度」や「自由意見」等への対応策として施策の補充、追加を行う。

ウ 車座ミーティングなど市民からの意見提案への対応

車座ミーティングや市政懇談会をはじめ市民から出された意見提案について担当課で十分内容を検討し、必要に応じて施策の補充、追加を行う。

⑤ 「個別施策」実行のための工程表の修正

ア 「個別施策」を構成する事務事業の追加・修正

「個別施策」の実行に当たり適切な実施内容と事務事業が設定されているか再確認し、必要な事務事業の追加や各事務事業の具体的実施内容の修正を行う。

イ 「個別施策」の成果目標の設定検討、工程の見直し

「個別施策」を構成する事務事業の目標について、成果指標の設定やより積極的な数値設定などを再検討するとともに、各事務事業の実施時期の前倒し等工程の見直しを的確に行う。

(3) 部長実行宣言など戦略的な取り組みの更なる推進

① 部長実行宣言の推進

市役所の仕事力向上と戦略的な取り組みを更に推し進めるため、「部長実行宣言（２０１１版）」を進化させることとし、「部長実行宣言（２０１２版）」の策定に当たっては、記載する「重点項目」数に制限を設けない（「２０１１版」では５事業以下としていた）など自由度を高め、各部の実態に合わせたものとする。

また、自律的な施策展開と責任の明確化の更なる徹底に向けて、商工観光部長と観光局長を別に策定するなど所要の措置をとる。

② 部門別計画等との相乗効果獲得

各部門において所管する計画等については、アクションプランとの整合性を図るとともに更に相乗効果が獲得できるように、社会環境の変化も踏まえて総点検の上、的確に所要の措置をとるものとする。

③ 市民との情報共有の更なる促進（シンプル・平易・市民の実感にマッチする表現を）

「７つの約束」を市民一丸となって達成するために、これまで以上に市民との情報共有を積極的に行い、行政の透明性の確保や市民との協働を更に促進させるものとする。

そのために、アクションプランの改訂に当たっては、シンプルで平易な表現や市民の実感にマッチするような表現に努めるものとする。

4 実施スケジュール等

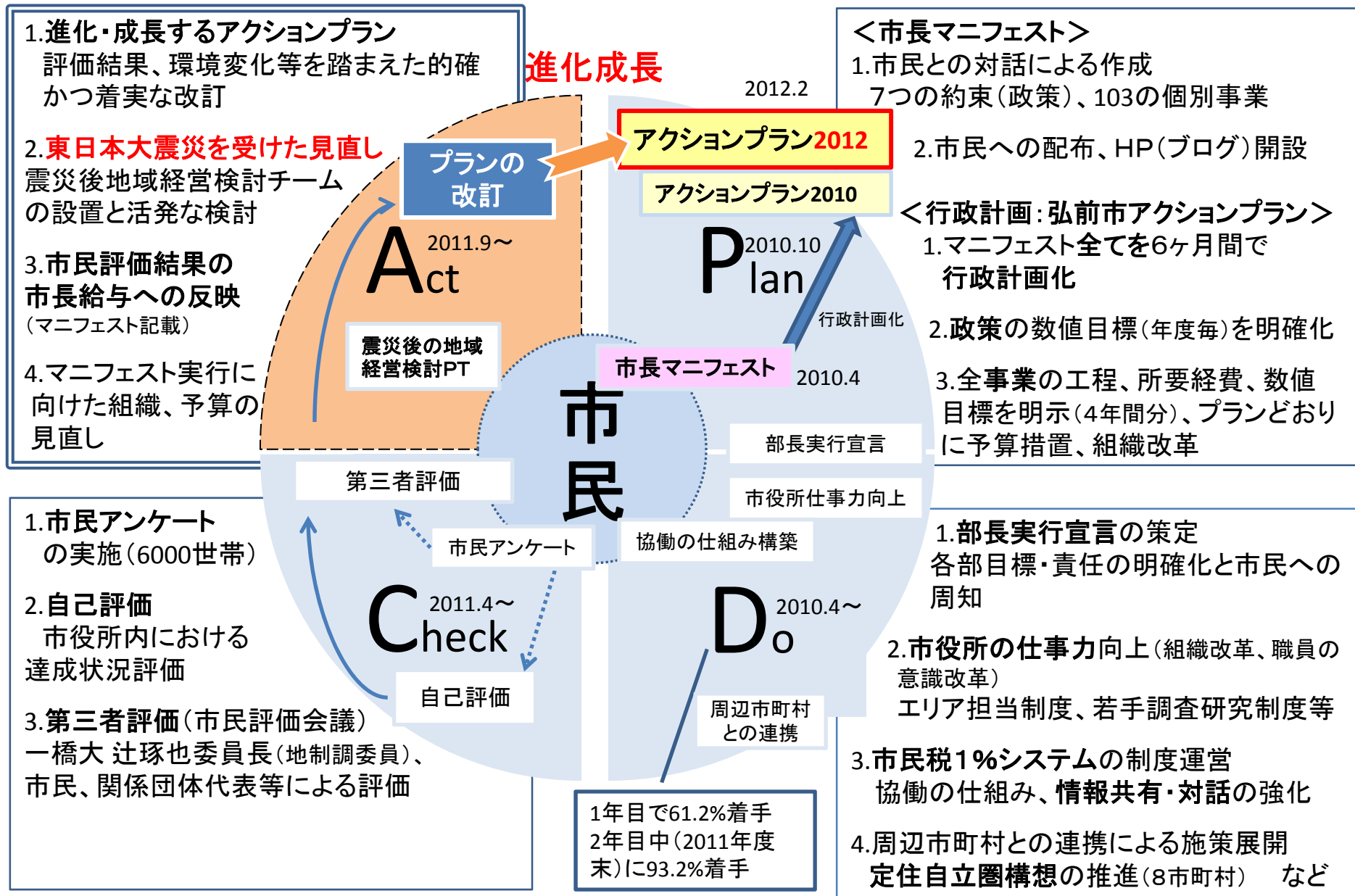
平成２４年２月策定・公表予定（平成２４年度当初予算とあわせて実施）

ヒアリング日時、作業期限、提出様式等の詳細については、別途通知する。

担当 企画課企画担当 川辺 内線５０７

弘前市アクションプラン PDCAサイクル

参考資料1



弘前市アクションプラン改訂の概要

参考資料2

— 「7つの約束」達成に向けて更なる加速を！ —

●目標

●改訂方法

改訂の必要性

1. 東日本大震災など社会環境の変化への対応
2. 実行(Do)・評価(Check)の結果等を踏まえた見直し
3. 部長実行宣言など戦略的な取り組みの更なる推進

1. 社会環境の変化への対応

- (1) 東日本大震災を教訓とした施策展開
- (2) 厳しい経済雇用情勢へのスピード感のある対応
- (3) 国県の動き(制度変更など)への的確な対応

2. PDCAサイクルの着実な構築

<7つの約束>

⇒的確・平易・透明な目標設定により、市民力を結集

- (1) 最終目標(H25)達成済目標のレベルアップ
- (2) 第三者評価結果を踏まえた「めざす姿の達成状況を示す指標」等の見直し
- (3) 注指標等の設定

<個別施策> ⇒より実効性の高い施策を構築

- (4) 「7つの約束」達成に向けた「個別施策」の補充、追加
 - ・自己評価・第三者評価を踏まえた補充、追加
 - ・市民評価アンケートへの対応(不満足評価の克服等)
 - ・車座ミーティングなど市民からの意見提案への対応
- (5) 「個別施策」実行のための工程表の修正
 - ・「個別施策」を構成する事務事業の追加・修正
 - ・「個別施策」の成果目標の設定検討、工程の見直し

3. 部長実行宣言など戦略的な取り組みの更なる推進

- (1) 部長実行宣言の推進
- (2) 部門別計画等との相乗効果獲得
- (3) 市民との情報共有の更なる促進

PDCAサイクルによる
プランの「進化・成長」

「7つの約束」達成に向け
た取り組みの更なる加速

子ども達の笑顔あふれる
弘前づくりの実現